

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた
障害者の芸術文化振興に関する懇談会 開催要綱

1. 趣旨

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を見据え、関係者相互の情報共有やネットワークの構築を図るとともに、障害者の芸術文化の振興に資する取組について、広く関係者による意見交換を行う。

2. 構成員及びオブザーバー

- (1) 構成員及びオブザーバーは、別紙のとおりとする。
- (2) 座長は、構成員の互選により選出する。
- (3) 座長は、必要に応じ意見を聴取するため、参考人を招へいすることができる。

3. 事務局等

- (1) 懇談会は、文化庁文化部長及び厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部長が、有識者の参集を求めて開催する。
- (2) 懇談会の庶務は、文化庁文化部芸術文化課及び厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課自立支援振興室において行う。
- (3) 懇談会は、原則として公開とする。

(別紙)

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた障害者の
芸術文化振興に関する懇談会 構成員及びオブザーバー

(構成員)

明場 達朗	鳥取県福祉保健部ささえい福祉局障がい福祉課社会参加推進室長
今中 博之	社会福祉法人素王会理事長、アトリエインカーブクリエイティブディレクター
上野 密	一般社団法人全国肢体不自由児者父母の会連合会常務理事
岡部 太郎	一般財団法人たんぽぽの家常務理事
重光 豊	特定非営利活動法人障害者芸術推進研究機構天才アート KYOTO 副理事長、京都市教育委員会指導部総合育成支援課参与
柴田 英杞	公益社団法人全国公立文化施設協会事務局アドバイザー、出雲市芸術文化振興アドバイザー
鈴木 京子	国際障害者交流センター（ビッグ・アイ）事業プロデューサー
田中 正博	全国手をつなぐ育成会連合会統括
田端 一恵	社会福祉法人グロー（GLOW）～生きることが光になる～ 法人本部企画事業部総括
野澤 和弘	毎日新聞論説委員
日比野 克彦	東京藝術大学美術学部長
保坂 健二郎	独立行政法人国立美術館・東京国立近代美術館主任研究員
本郷 寛	東京藝術大学美術学部教授

(オブザーバー)

内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局
内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局
内閣府政策統括官（共生社会政策担当）
外務省（大臣官房文化交流・海外広報課）
独立行政法人国際交流基金
公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
関係自治体等